

算定・報告・公表制度において算定の対象となる排出活動・算定方法・排出係数について(案)

○以下に示す算定の対象となる排出活動、算定方法並びに排出係数の区分及び数値は、地球環境局長の下に設置されている「温室効果ガス排出量算定方法検討会」における検討、関係各省等からのデータの提供等を受けて、現時点の案としてとりまとめたもの。

エネルギー起源二酸化炭素

対象となる排出活動	算定方法	排出係数		
		区分	単位	値
燃料の使用	(燃料種ごとに) $\text{燃料使用量} \times \text{単位使用量当たりの発熱量} \times \text{単位発熱量当たりの炭素排出量} \times 44/12$	原料炭	tC/GJ	0.0245
		一般炭	tC/GJ	0.0247
		無煙炭	tC/GJ	0.0255
		石炭コークス	tC/GJ	0.0294
		コールタール	tC/GJ	0.0209
		コークス炉ガス	tC/GJ	0.0110
		高炉ガス	tC/GJ	0.0266
		転炉ガス	tC/GJ	0.0384
		原油	tC/GJ	0.0187
		NGL・コンデンセート	tC/GJ	0.0184
		液化石油ガス(LPG)	tC/GJ	0.0163
		ナフサ	tC/GJ	0.0182
		ガソリン	tC/GJ	0.0183
		ジェット燃料油	tC/GJ	0.0183
		灯油	tC/GJ	0.0185
		軽油	tC/GJ	0.0187
		A重油	tC/GJ	0.0189
		B・C重油	tC/GJ	0.0195
		石油アスファルト	tC/GJ	0.0208
		石油コークス	tC/GJ	0.0254
		石油系炭化水素ガス	tC/GJ	0.0142
		液化天然ガス(LNG)	tC/GJ	0.0135
		その他可燃性天然ガス	tC/GJ	0.0139
都市ガス	tC/GJ	0.0138		
他者から供給された電気の使用	(電気供給者の種類ごとに) $\text{電気使用量} \times \text{単位使用量当たりの排出量}$	一般電気事業者	tCO ₂ /kWh	P
		その他	tCO ₂ /kWh	P
他者から供給された熱の使用	(熱の種類ごとに) $\text{熱使用量} \times \text{単位使用量当たりの排出量}$	産業用蒸気	tCO ₂ /GJ	0.0601
		温水・冷水・蒸気(産業用のものを除く)	tCO ₂ /GJ	0.0568

※ 斜体・下線の量が事業者において把握する量